

平成 29 年度 長野市立長野中学校の適性検査問題の作成方針

1 出題の基本方針

- (1) 小学校学習指導要領を基に、思考力や判断力、表現力等、小学校での学習で身に付けた総合的な力をみるとともに、広い視野や自分の考え方をもちて学習することへの適性をみる。
- (2) 社会や身近な地域、生活の中にある事象や課題について、自分の経験や知識で分析し、身の回りの環境や社会に対して積極的に働きかけていくことへの適性をみる。
- (3) 身近な事象について視点を定めて考察し、考えたことや自分の意見を、筋道を立ててわかりやすく説明する力をみる。
- (4) 与えられた文章や資料から、課題となる条件を読み取り、自分の考えや感じたことを表現する力をみる。

2 適性検査問題作成方針、問題の構成及び主なねらい

【適性検査】(50 分)

(1) 出題の方針

文章や資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に思考・処理する力、的確に表現する力などをみる。

社会や身近な地域、生活の中にある事象や課題について、自分の経験や知識で分析し、社会や身の回りの環境に積極的に働きかけようとする意欲をみる。

(2) 各問のねらい

【問 1】 平面図形や立体図形及びその求積方法に関する基礎的・基本的な知識及び技能を活用して、求積の結果や思考の過程を表現する。

【問 2】 新聞社見学のお礼の手紙を書く場面で、見学で得た情報を整理、選択し、新聞記者の仕事について適切に判断するとともに、学習したローマ字や漢字について適切に表現する。

【問 3】 大根の作り方や売り方を考える場面で、話し合いで決めた条件に即して、大根を売る値段を決める思考過程や結果を適切に表現する。

【問 4】 長野市の観光地月別利用者数の統計資料から、必要な情報を正確に読み取り、月別利用者数の変化や特徴について思考、判断するとともに、自ら課題を立て、調査・研究する方法について表現する。

【問 5】 空気でっぼうの先玉を遠くに飛ばす方法を考える場面で、課題を解決するために、条件に即して適切な実験方法を選択したり、結果を処理したりして、自分の考えを表現する。

【作文】(50 分)

(1) 出題の方針

文章や資料から、その内容を的確に読み取り、自分の考えや感じたことを論理的かつ適切に表現する力をみる。

(2) 問のねらい

【問】(1) 学校で学ぶ意味について書かれた文章を読み、筆者の考えをまとめて、表現する。

(2) 学校で学ぶ意味について書かれた文章を読み、筆者の考えをふまえて、自分の経験や考えを表現する。